

令和6年度 第3回 理事会 議事録

令和6年10月12日（土）13:00～

於：三豊市総合体育館会議室

理事・幹事25名の内、出席者21名。過半数の出席となっており、本理事会が成立する。

1. 会長あいさつ

来年度の日程調整が主な議題となる。

2. 報告事項

(1) 日本卓球協会報告

特に報告はない。

(2) 第1回四国卓球連盟理事会報告

- ・来年度の四国大会の日程調整を行った。来年度から各県2大会ずつ行う。
- ・令和12年に行われる全国レディースは、四国で開催される予定である。
現在のところ高知県で開催予定である。
- ・令和7年の西日本ホープスは愛媛県で開催予定である。
- ・スタートコーチについて、取り組みは各県それぞれである。
愛媛県と高知県は今年度講習会を行った。
- ・例年四国選手権の団体戦の終了時間が遅くなる。その解決案を第2回四国卓連に提出するので、このあと協議する。
- ・全日本選手権がシングルス・ダブルスの分離開催で行われている。金銭面など選手の負担が大きい。2年行ったのち、四国の意見をまとめて日卓協に申し入れをする予定である。
- ・中学校の部活動地域移行について、徳島県はすでに行っている。
- ・令和9年度の四国選手権（一般・ジュニア）はあなぶきアリーナで行う予定である。
全日本選手権の日程によっては、変更する可能性もある。
- ・国民スポーツ大会の横断幕について、名称変更前の横断幕を現在のものに作り直した。
- ・中学四国選抜の組み合わせ抽選は、これまで四国中学総体のときに行っていたが、8月の第1回四国卓連理事会ですることに変更した。

3. 協議事項

(1) 令和7年度行事予定 希望

各カテゴリーで希望を作成し、本日中に提出していただく。

(2) 第2回四国卓連提出議題

申し送り検討事項…四国選手権大会団体戦の終了時刻が遅くなる。試合方法を検討する

四国選手権の団体戦の運営方法について

- ・ダブルスを1番に行い、3ゲームズマッチとする。
 - ・2番のシングルスはダブルスに出ていない選手とする。
 - ・3点先取した時点で勝敗を決し、残りの試合は打ち切りとする。
(4番と5番が試合を行っているとき、5番が先に終わり勝敗がついた場合、4番を打ち切りにする)
- 上記の内容を香川県の意見として、第2回四国卓連理事会に提出する。

4. その他

- ・公認レフェリー・上級公認審判員資格試験 12月8日(日)
全国の中から受験者が多い最大4会場(1会場につき、最低3名以上)
→最近是新規取得者がいない。ぜひ受験を各カテゴリーで勧めていただきたい。
- ・今年度今後の香川県開催の四国大会
四国レディース大会 12月8日(日) 坂出市立体育館
四国選手権大会(一般・ジュニアの部) 1月18日(土) 19日(日) 高松市総合体育館
四国中学選抜大会 3月2日(日) 坂出市立体育館
- ・今後の香川県開催の全国大会 あなぶきアリーナ
日本リーグ(前期) 令和7年6月18日(水)～22日(日)
全日本ラージボール選手権大会 令和7年7月11日(金)～13日(日)
全日本社会人卓球選手権大会 令和8年10月30日(金)～11月1日(日)
- ・Tリーグ 11月23日(土) 17:00～ 日本ペイントマレッツ VS 日本生命レッドエルフ
24日(日) 12:30～ 日本ペイントマレッツ VS 木下アビエル神奈川
高松市総合体育館
- ・冷房費の徴収について
夏季の大会は冷房の使用が不可避である。その冷房費が収支を圧迫しており、来年度から冷房費の徴収を検討している。このことについて、次回の理事会で議題として取り上げたいと考えている。

議事録署名人

事務局長

菊井 和智

理事長

塩見 亭生